

今年は記録的な猛暑の夏で戸外になかなか出られず回数は少なかったのですが、水あそび、プール、どろんこあそびなどの夏ならではのあそびを全身で楽しんでいました。

週末などの休み明けには、それぞれに体験したことの土産話をしていた子どもたち、夏の思い出とともに一回り大きくなり、たくましくなったように感じました。

外に出ればまだまだ暑く汗ばみますが、日が落ちるのも少しずつ早くなり、季節の移り変わりを感じるようになってきています。9月は運動会があり、春からあそびの中で楽しんできた、リズムあそびなどをおこないました。走ったり、踊ったり、一人一人が輝ける場所となるように、これからも楽しんでいきたいと思いを。



～運動あそび～

春からリズムやわらべうたあそびを楽しんできました。ピアノの音に合わせて生き物や動物や時計の動きを真似てみたり、海の波を感じて表現したりしています。わらべうたは大きな布を使って歌をうたいながらあそんでいます。子どもたちは体を動かし表現することが大好きなので、みんなと話し“運動会でお家の人に見てもらおう!!”となりました。当日は緊張してしまうかもしれませんが、楽しみながらおこなう運動あそびを温かく見守っていただきたいと思います。



元気もいもい!(^▽^)

自分たちで育てた夏野菜のパプリカを食べたり、枝豆のさやの皮むきなどの手伝いをしたりして食材に興味を持ち始めました。食事やおやつに出てきた食材を見て『わかめがあったから、かみのけがサラサラになる』『やさいをたべたから、はだがつるつるになる』など話をしながら食べています。また、『これたべたら、おおきくなる!!』と苦手だった食材を一口でも食べてみようとする姿も見られ、食事が体にとって大切だと感じているようです。



🍩ドーナツ作ったよ🍩

なかよし会の夏まつりがありました。うさぎ組の子どもたちは保育園のお友だち全員分の200個以上のドーナツを作りました。まずは、ドーナツの味を考えてから、“抹茶だから緑”“いちごだからピンク”“ミルクだから白”と折り紙の色を選んでいました。トッピングはキラキラ紙をハサミで切ってからのりで貼ったり、マジックで模様を描いたり、シールを付けたりしました。カラフルチョコレートのドーナツも作りたいと子どもたちから声があったので、ビー玉に絵の具をつけて箱の中で転がして画用紙に線で模様を絵描きました。

さまざまなトッピングを付けた後は、両手で紙を握りクシャクシャにしてから広げて輪にすると…とてもおいしいようなドーナツができあがりました。当日はお客さんになり好きなドーナツを選んで買い物をしてきましたが、お店屋さんもやってみたいと言っていたので、あそびの中で引き続き楽しんでいこうと思います(^▽^)/